

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 14 日

事業所名：こどもサポート教室「きりり」千曲校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別支援を行う上での適切なスペースを確保し療育を行っています
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員の配置は、指定基準を遵守しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			パーティションで空間を分け、特性に応じて視覚への刺激を少なくする等の環境作りに努めています 設備には限界があるので、段差等についてはお子様が安全に使用できるよう指導員が補助を行う等の対応を続けていきます
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月の事業所内支援者会議にて、PDCA サイクルを意識して参画しております。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、ご意見を真摯に受け止めて業務改善を行っています
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 HP にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		現在は、利用者・社内の 2 者評価をとっております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			1ヶ月の初任者研修を実施し、その後もすべての職員が継続的に研修参加しております。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを取った上で保護者様との面談を行い、これまでの支援振り返りと今後の支援要望をお聞きして、事業所内支援者会議にて支援の方向性や支援方法について検討を行い、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			標準化されたアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			随時、ミーティングやお子さまの事例を共有・議論するケース検討会を開催し、プログラムの立案に役立てています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子さま一人ひとりの特性や気持ち・興味に合わせて、効果的に楽しく学べる指導を追求しています。次の学びにつながる成功体験を重視し、取組が固定化することなくお子様の発達サポートに合わせて変化・変更しております。

	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			個別支援計画に沿って課題設定を行い、休日（土曜・祝日）は、小集団での課題に取り組めるような場面設定もおこない、配慮のある中で、小集団経験に取組む等の課題をきめ細やかに設定しております。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別療育が主体ですが、集団での活動につながるように小集団活動を企画して実施しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼を毎日実施し、活動内容を確認したり、職員の具体的な動きを確認したりしています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員間で、活動後に今後の課題等の確認のための情報共有をおこなっています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎回支援記録を行い見直すことで、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて指導内容や方法を更新しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月に1度計画更新を行っています。又、保護者様との支援後の振り返りや職員間での情報共有の中で新たに課題が挙げられた場合は、その都度見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			アセスメントを元に、優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定し、ガイドラインの総則の基本活動を複数の活動プログラムを組み合わせ支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			教室内全てのスタッフがお子様の状態を把握しチームでの支援を展開しています。会議には児童発達支援管理責任者や指導員の誰が参加してもわかるように情報共有を心がけています
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			支援会議等の機会に情報共有を行い、その後のより良い支援に生かしています。また、お子様の状態や緊急度に合わせて、学校等との連携も行ってあります。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前に利用していた保育所等と情報共有と相互理解を行っております。今後も必要に応じて連携を行ってまいります。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			移行に伴い、それまでの支援の取り組み内容など会議にて情報共有を行っております。

者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		専門機関から助言・研修をいただく機会を設けています。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	現時点では交流会の予定はありませんが、今後なんらかの形で関わる機会を設けることが出来る様に検討してまいります。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		部会や会議等に可能な限り参加するよう努め、より良いお子様の支援につなげるために情報共有を行っています。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回の支援終了後に保護者様へフィードバックの時間を設けて支援の様子をお伝えし、課題の共通理解を行っています
	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	必要に応じて、支援後のフィードバック時に家庭での対応方法について助言しています 今後、ペアレントトレーニングの機会を設けられるように検討してまいります。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		運営規程・利用者負担等について、契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要事項説明者や運営規定書類を掲示しています
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		支援後のフィードバック時に必要な助言を行い、ご要望があれば相談支援も行っていきます
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度、保護者会等は実施していませんが、今後はご家庭の要望を踏まえ、交流会や座談会の開催を予定してまいります
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		事業所に受付者・解決責任者を選任する等の受付体制を整えており、相談や申入れに対しては社内フローを定め迅速かつ適切に対応しています
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		教室内に活動内容・イベント等を掲示し、LINE・メール・インスタ等でご案内しています
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報に記載された書類は鍵付き書庫に保管しています
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		合理的配慮を推進し、ICT 機器や視覚的ツール等を活用しています
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		月に1度イベントを開催し、無料で見学・体験できる機会を設けています。
非常時等の	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		職員へはマニュアルを策定し、周知しております。保護者様には掲示、待合の机上に設置。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に1回の防災訓練を実施しています

対 応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会が設置されており、年間計画で虐待防止研修・身体拘束防止研修・権利擁護研修を実施しています
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要を感じた時には社内マニュアルと委員会の下、事業所内で検討会を開き、必要と判断した時には保護者様へ丁寧に説明し、合意を得て（身体拘束に係る同意書）実施と記録を行うようになっております。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				食事提供は行っていませんが、全てのお子様についてアレルギーの有無を確認しています
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハット報告書を作成・保管し、職員間で共有しております。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 14日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」千曲校 保護者等数（児童数） 41 回収数 41 割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	40		1	・少し狭い(保護者様)→パーテーションの位置を工夫するなど活動に応じたスペースを確保できるよう努めてまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	4	1	・もう少し職員数が増えれば利用回数を増やせる(保護者)→最低人員配置は確保されております。支給量のご利用回数が保証できるように、人員を増員する予定で対応しております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	19	1	・回答したくありません。こういう施設はその施設ごとに特徴があります。すべての施設に同じ評価表を与えることに疑問を感じます。その施設に合った評価表を作るべきだと思います、今利用している施設は満足しています(保護者)→ありがとうございます。保護者様のご要望に応じ適宜検討してまいります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	41			
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	37	4		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	23	13	・人との関わりが苦手です(保護者) ・機会はありませんが地元の子とも活動する機会があるので不要です(保護者) ・交流したことがありません(保護者)→保護者様の要望に応じて検討してまいります。 ・回答したくありません。こういう施設はその施設ごとに特徴があります。すべての施設に同じ評価表を与えることに疑問を感じます。その施設に合った評価表を作るべきだと思います、今利用している施設は満足しています(保護者)→ありがとうございます。保護者様のご要望に応じ適宜検討してまいります。
保護	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	41			

者 へ の 説 明 等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	40	1		・相談したいことがあれば別日に時間を作って頂いています(保護者)→支援後の報告だけでなく、別日でご相談にも応じております。お気軽にお申し付けください。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	40	1		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	21	11	・親も人との関わりが苦手です(保護者) ・保護者会の開催があるのか知りません(保護者) ・保護者会などが定期的にあると意見交換ができて良いと思う(保護者) ・年に一度くらい保護者会があれば都合がつけば参加したい(保護者) →今後保護者会を開催できるよう準備してまいります。 ・回答したくありません。こういう施設はその施設ごとに特徴があります。すべての施設に同じ評価表を与えることに疑問を感じます。その施設に合った評価表を作るべきだと思います、今利用している施設は満足しています。(保護者) →ありがとうございます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	32	9		・我が家に関しては苦情はないのでわからない(保護者) →苦情があった場合はその都度迅速かつ適切に対応してまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	41			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	36	5		
	⑭	個人情報に十分注意しているか	40	1		
a 非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	3		・先生方が訓練している様子をお知らせにのせて下さり、わかりやすく対応、説明して下さっているので安心です。また災害などの訓練も子どもと一緒に参加し、もしもの対応が周知説明をして下さっているので安心です(保護者) →ありがとうございます。今後も訓練の様子をわかりやすく報告させていただきます。保護者の皆さまやお子様にはご協力いただくこともあるかと思いますが、その際はよろしくお願い致します。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	36	5		・先生方が訓練している様子をお知らせにのせて下さり、わかりやすく対応、説明して下さっているので安心です。また災害などの訓練も子どもと一緒に参加し、もしもの対応が周知説明をして下さっているので安心です(保護者) →ありがとうございます。今後も訓練の様子をわかりやすく報告させていただきます。保護者の皆さまやお子様にはご協力いただくこ

					ともあるかと思いますが、その際はよろしくお願ひ致します。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	39	2	・毎週通所の日を楽しみに一週間頑張っているようです（保護者）→今後も楽しみにして頂けるよう努めてまいります。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	40	1	・ここ一年子どもの心が不安定になり、きらりの先生に寄り添って頂いています。親子ともにかげがえのない場所です（保護者）→ありがとうございます。今後もお子さまと保護者様に満足いただける支援に努めてまいります。 ・満足はしているのが支援員の中に男性もいた方が良いです。（保護者）→ありがとうございます。ご利用者様に満足いただけるよう努めてまいります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。